

2013年度第4回ICCS政治外交研究会

—米中首脳会談後の日中関係を軸とした東アジア政治のゆくえ—

日期：2013年8月19日

・ 13:30～13:33 開会

進行：鈴木 規夫（愛知大学教授・ICCS-NIHU政治外交班副責任者）

・ 13:33～15:00 基調報告

「米中首脳会談後の日中関係と東アジア政治」

報告者： 時 殷弘 氏

（中国人民大学国際関係学院教授・米中関係専門家、「対日新思考」提言者）

・ 15:00～15:15 休憩

・ 15:15～17:00 パネルディスカッション

「米中首脳会談後の日中関係を軸とした東アジア政治のゆくえ」

パネラー： 時 殷弘（中国人民大学教授）

加々美光行（愛知大学教授・ICCS-NIHU政治外交班責任者）

※司会進行兼ねる

川村 範行（名古屋外国語大学特任教授・ICCS-NIHU政治外交班）

鈴木 規夫（愛知大学教授・ICCS-NIHU政治外交班副責任者）

発言者： 浅井 正（愛知大学法科大学院院長/教授・ICCS-NIHU政治外交班）

近藤 昭一（東アジアの平和をつくる会代表・ICCS-NIHU政治外交班）

